

常なる磐

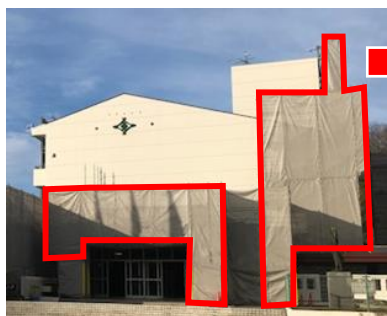
つねなる いわ season II

令和 4年 2月10日(木)

その1

◇ 白亜の校舎⑬ 細かな化粧直し

【蛹から蝶へ】、今は「羽化」途中とでもいうべきか。少しずつ取り外されていく防護ネット。ネットが取れて明らかになる「細かな化粧直し(工事)」についての紹介。

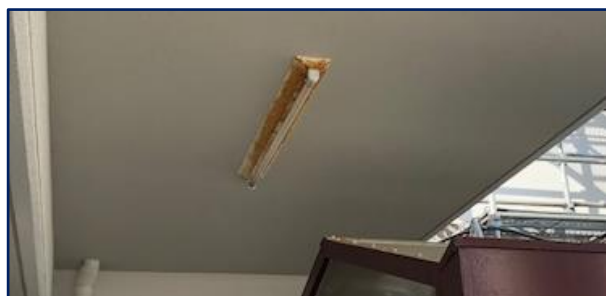


全体像が見えてきた児童昇降口。印象的なのは「真白な3本の丸柱」。

青□は未塗装部分。他の壁面や丸柱との違いがはっきり分かる。



目立たないが大きく変わった箇所がある。小さな変化こそ「大変革」なのだ。



工事前の照明器具は、左写真のように経年劣化による塗装剥がれにより「錆まるけ」だ。

壁面工事と並行して行われた外部の照明器具工事により、蛍光管型 LED 照明に器具ごと交換された。照度は抜群。雨や曇天の日も、昇降口で気持ち晴れること間違いなし。



体育館の靴箱も、スカイブルーに再塗装。使用時は、青空を見るように心が弾むのだ。